

## 公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	根ヶ山 光一	所属	早稲田大学人間科学学術院
研究集会等名称	からだと発達研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)          会員 15 名 (うち認定心理士 0 名)          非会員 7 名 (うち認定心理士 0 名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等          (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)          本年度は、以下の4回の集会を開催し、からだと発達について参加者と学際的、多面的に捉え、活発な議論を行った。</p> <p><u>1回目集会</u>：日時：2013年4月27日(土) 15時～18時(場所：早稲田大学)          演題「不慮の事故から子どもの命を守る—製品安全、消費者教育、認知バイアスの視点から」          講師：掛札逸美先生 (産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター)</p> <p><u>2回目集会</u>：日時：2013年7月13日(土) 15時～18時(場所：早稲田大学)          演題「他者行為知覚の神経基盤とその定型・非定型発達変化」          講師：平井真洋先生 (自治医科大学医学部 先端医療技術研究センター 脳機能研究部門)</p> <p><u>3回目集会</u>：日時：2013年12月8日(土) 15時～18時(場所：早稲田大学)          演題「ヒトの触覚システム」          講師：宮岡徹先生 (静岡理工科大学総合情報学部)</p> <p><u>4回目集会</u>：日時：2014年2月9日(土) 15時～18時(場所：早稲田大学)          演題「自発運動を指標にした低出生体重児の発達支援」          講師：高谷理恵子先生 (福島大学人間発達文化学類)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>		

からだと発達研究会・会計報告書

・予算： ￥20,000

使用内訳

講師謝礼 10,000 (平井氏)

講師謝礼 15,000 (宮岡氏)

・残額： ￥0

以上